



第 30 号

いなほ

平成29年11月18日(土)

早稲田大学府中校友会

事務局 東京都府中市栄町
2-10-11
鈴木設備(株)内
TEL 042-364-4511
FAX 042-364-4513

事務局長 鈴木 正 明
編集責任者 橋本 美 紀
大 野 正 道

更なる発展を目指して

会長 大野 正道 (昭40・理工)

昨年の11月に会長職をお受けし早くも一年になろうとしております。40年を超える府中校友会の歴史を汚すことのないようにと願って、役員はじめ会員の方々のお力添えに助けられての一年でありました。紙上をお借りして皆様には心からの感謝を申し上げます。



さて、早稲田大学は2032年の創立150周年を目指して「WASEDA Vision 150」を掲げ、鎌田総長以下大学、校友会が一丸となって活動されており、各稲門会も積極的にこの活動に参加する事が期待されております。特に、「より幅広い交友間の交流の場の提供」の旗印の下、早稲田アリーナや早稲田大学歴史館の建設が進められており、早稲田小劇場では新たなコミュニティ形成を目指して、それぞれ校友或いは各稲門会からの募金を募集しています。我が府中校友会としてもこれらの期待にどう応えていくべきかについて幹事会等で検討していきたいと考えております。

次に、府中校友会の更なる活性化ですが、会員増強法も含めこれだという特効薬はありません。急がば回れで、一度会の既存の活動全体を見直して、これなら自分も参加したいと思っけるような活動計画を作成し実行する。これを2～3年毎に繰り返す。この際、活動費用の見積もり、会からの補助費の要否等財源についても検討が重要。

現在5つの校友会行事と6つの同好会が活動しておりますが、見直しに際し同好会数についてはなんとか二桁を目指したいと思っています。

最後になりましたが、早稲田大学の益々の発展と府中校友会会員の皆様のご健勝を祈念致しましてご挨拶とさせていただきます。

早稲田大学府中校友会総会 (第41回)

- ◆ 期日 2017年11月18日(土)
- ◆ 会場 府中グリーンプラザ大会議室 (6F)
京王線 府中駅北口 駅前
- ◆ 総会内容

受付	午後3時15分
・第1部 総会(事業報告、決算報告)	午後4時～
・第2部 講演会	午後4時50分～
テーマ:立川断層 本当にあるのか?	
講師:野尻明美	
・第3部 懇親会	午後6時～午後7時30分

講師プロフィール

野尻明美(のじり あけみ)
一級建築士、工博(東北大学)

学歴:職歴

- 1939年 東京都に生まれる。
- 1961年 早大第一理工学部 建築学科卒業
- 1963年 早大理工学研究科建設構造学科終了。後、直ちに鹿島建設入社。
- 1994年 鹿島定年退職。後、直ちに八千代エンジニアリング(株)技術顧問。
- 2000年 八千代エンジ退職。後、直ちに東建ジオテック(株)顧問～2012年 退職

表彰

発明奨励賞(平成8年度)、科学技術庁長官賞(1979年度)、市村賞(1989年度)、紫綬褒章(平成11年春)受章

趣味

合唱、ゴルフ、クラフト(木彫)、水彩スケッチ

出版

「水彩スケッチと10の活用術」(日貿出版社)、
「淡彩スケッチで表現する多摩川流域の地質地形遺産の特徴とその発表方法—立川断層 本当にあるのか?」(とうきゅう環境財団)、
ほか、土質工学関連技術書多数



早稲田大学府中校友会

会長 大野 正道

〒183-0015 府中市清水が丘2-9-2

TEL 042-361-3375

E-mail ohno-masamichi@ab.auone-net.jp

早稲田大学校友会

ともに世界へともに未来へ

常任幹事 大島 正敬

府中校友会第40回総会報告

2016年11月20日府中グリーンプラザにおいて第40回総会が開催されました。会計・活動報告のほか役員改選の時期にあたるため、役員の変更、新幹事の紹介もありました。総会に引き続き、校友であり太田道灌18代目子孫でいらっしゃる大田資暁様に「江戸城天守の再建」と題した講演をしていただきました。

懇親会では高野律雄府中市長を初めてご来賓としてお招きし、ご挨拶をいただきました。府中市におけるコミュニティの一つである府中校友会の重要性をあらためて認識しました。

ホームページの記事も合わせてご覧ください。



総会 大野会長挨拶



総会 講演の様子1



懇親会 ゴルフをプレーしよう会紹介



懇親会 スキーに行こう会紹介



懇親会・セーターを着て応援モードの筒井さん



懇親会・ハワイアンを楽しもう会紹介



懇親会・会場全体で校歌斉唱



懇親会・各テーブルに広がる懇親の輪



懇親会・高野市長挨拶

府中校友会第40回総会出席者

太田公陽、小代和三、加藤俊一、古曳享司、川村亮二、村崎松原、照旨中野、慶子竹村、手塚歳久、柴田弘道、大島正敬、新谷義克、島村治伊、金子隆久、竹井成美、桑田健一、鈴木正明、近藤雄一、塙宏美、竹居義男、日比野悦久、菊池貞武、西村弘美、中村圭吾、増本寛、浜田博、筒井昌、吉野征亜、松井博、権平和照、小林茂樹、西出紀昭、橋本美紀、大野正道、橋本好広、寺崎弘、三浦康正、本田勝、牧野拳一郎、加藤幸司、鈴木徹、西山工、山上修史、大野真美委、柿崎成康、小林春男、南三千代、櫻井洸、山内宗次、伊東健次、井上宏一

同好会だより

① 府中TM (Tomon Mountain) 歩こう会

[昭44・商 小林 春男]

第96回 小田原城歴史探訪と二宮尊徳の遺徳を訪ねて

5月19日(金)朝、昨日の荒れた天気とは打って変わって絶好の行楽日和、集合時間の9時30分には参加予定者全員が小田急線登戸駅下りホームに集合しました。本日の参加者は14名、久々の盛況な催事になりそうです。予定通り9:41分発急行小田原行に乗車。3駅ほど進むうちに全員坐ることが出来ました。1時間ほど乗車の後10:55分小田原駅に到着。現地集合の古曳さんが出迎えてくれました。

ここで本日解説をして下さるボランティアの方と落ち合う予定でしたが、それらしき人は見当たりません。取り敢えず駅構外に出て交番横のスペースでいつもの様に全員自己紹介を済ませます。鈴廣蒲鉾店の前に移動して待つこと10分、ようやくボランティアの西條さんが現れました。当方幹事の井上、権平両氏が下見の時に待ち合わせ場所を小田急線改札出口と記入したのに、西條氏は、JR改札で待っていたとのこと。まずは無事合流して11:20小田原城散策のスタートです。

最初に向かったのは石畳の様な舗装のお堀端通りを進み「幸田口門跡」です。4代北条氏政の時代に上杉謙信、武田信玄に相次いで小田原を攻められたけれど、ここ幸田門で退けたとのこと。「幸田門跡記念碑」と刻まれた大きな石が残っております。門跡の中を歩いて急な階段を下りて小田原郵便局前の通りに出ました。



さあ、出発です

途中には明治の中頃に建てられた「だるま」料理店が現存しております。とても風格のある料亭という趣です。小田原市民会館を右に曲がると大正時代に大手門跡の石垣に移設された「鐘楼」があり、毎日朝夕6時に鐘を打ち小田原市民に時を知らせています。さらに進み、最初のお堀端通りに突き当たる右側に本日13時に昼食を予約している蕎麦処「田毎」がありました。権平さんが店主に一言挨拶をしてから堀を渡ると「馬出門」です。



幸田門記念碑



だるま料理店



鐘楼

「馬出門(うまだしもん)」は三の丸から二の丸に向かう正規の登城ルートに位置し、お堀側の馬出門、城側の内冠木門(うちかぶきもん)と石垣、土堀で周囲を四角に囲む枳形の構造になっています。西側の馬屋曲輪(うまやくるわ)に通ずることからこの名が付いたそうです。

馬屋曲輪から二の丸に通じる位置に「銅門(あかがねもん)」があり、城側の渡櫓門(わたりやぐらもん)、堀側の内仕切門(うちしきりもん)と土堀で周囲を囲む枳形門の構造になっています。渡櫓門には銅板の装飾があり



馬出門前全員で

銅門の名称の由来となっております。内仕切門に通じる住吉橋は丁度工事中で通れませんので 私達はぐるっと回って二の丸広場から銅門に入ります。



銅門全景



銅板装飾

「常磐木門(ときわぎもん)」は、本丸の正面に位置し、小田原城の城門の中でも特に重要な防御拠点であったため大きく堅固に造られています。常磐木とは常緑樹の意で、往時から門の傍らには松が植えられており、松の木が常に緑色をたたえて何十年も生長することになぞらえ、小田原城が永久不変に繁栄することを願ってこの名前がつけられたといわれています。



常磐木門

天守閣。ここまででボランティア西條さんの説明は終了です。丁寧な解説をして頂き本当にありがとうございました。当初の予定では天守閣に登った後昼食にすることになっていたのですが、出発が遅れたためこの時点で「そば処田毎」の予約時間午後1時まで15分しかありません。天守閣は次の機会に譲ってまずは腹ごしらえです。



天守閣全員

早稲田大学府中校友会

相談役 福永 寿巳夫

〒183-0045 府中市美好町2-5-6
TEL 042-366-8723 FAX 042-362-6398
fukunaga@tkcnf.or.jp

給排水衛生設備工事・空調設備工事

鈴木設備株式会社

代表取締役 鈴木 正明

(昭和54年理工学部卒)

〒183-0051 東京都府中市栄町2-10-11
TEL (042) 364-4511 (代表)
E-mail: suzukisetubi@aol.com

「そば処田毎」の奥の席は私達が占領です。まずはビールで喉をうるおします。つまみの板わさもさすがに小田原産は美味です。ビールでほろ酔い気分になったところで皆さん冷たいそばを注文しました。老舗の蕎麦の味は格別でした。田毎で小一時間を過ごし、一旦ここで解散し3時半頃に小田原駅中2階にある「魚國」で改めて反省会をすることにしました。魚國は小田原に関しては一家言を持つ古曳さん推薦の店です。



田毎

今回の催事のタイトルには「二宮尊徳の遺徳を訪ねて」と謳ってありますので、私達6人(権平夫妻、加藤俊一、松原、井上、小林)は二宮神社と報徳博物館を訪ねることにしました。二宮神社には、薪を背負って本を読んでいる二宮金次郎の像と、筆と帳面を持った二宮尊徳像がありました。傍らの説明版には「経済なき道徳は戯言であり、道徳なき経済は犯罪である」と大書してあります。これが彼の独自の理念である「報徳仕法」と呼ばれるものです。報徳博物館には等身大の像や遺品、農業、経済、土木等広い分野での活躍の跡が展示されております。なんと関東地方の600の村を復興させたとのこと。



二宮金次郎像



二宮尊徳翁像

この後加藤俊一さんは、小田原城に来るのは多分これが最後になるであろうから心残りのないように天守閣に登ってきます、と、お一人で出掛けました。歩こう会の最古参、闘士です。拍手でお送りしました。

午後の3時半過ぎ、小田原駅の「魚國」には本日参加の14人の内なんと11人が集まりました。「アルコール会」の面目躍如たるところです。新鮮な魚介の刺身、てんぷら、名物のはんぺん等をつまみながら酒が進みます。すっかり気分よく酔ったところでお開きです。17:35分発のロマンスカーで帰途につきました。

参加者:井上宏一(46商)、大野正道(40理工)、大野真美(42文)、加藤幸司(41商)、加藤俊一(29法)、小林春男(44商)、古曳享司(47法)、権平和照(38法)、権平輝子、柴田弘道(31法)、寺崎弘(40法)、松原照旨(29政経)、森島清(36政経)、吉野征亜(37法)

※ 問い合わせ先 小林春男まで
TEL 042-336-3061

MAKINO 株式会社 マキノ

「マキノから、モノを造る速さが聞こえてくる…」

代表取締役 牧野 拳一郎

〒194-0215 東京都町田市小山ヶ丘3-10
TEL 042-798-5611(代) FAX 042-798-5612
http://www.kk-makino.co.jp

② スキーに行こう会

[昭54・理工 鈴木 正明]

毎年色々な所に出かけているスキー同好会ですが、今年はメンバーが多忙のため同好会の活動ができませんでした。来年に期待したいと思います。

スキー同好会メンバー:

鈴木正明・昭54理工/新谷義克・昭31法/伊東健次・昭46法/戸塚明夫・昭48第一文/及川 右・昭48理工/手塚歳久・昭53理工/大島正敬・昭55工研/大谷実行・昭55法/西村弘美・昭56政経/佐藤清生・昭57社会科学/古川絵里・昭60法/小林茂樹・昭61商/野村由紀・昭63政経/牧野拳一郎・平7教育/藤田若菜・平9理工

※ 問い合わせ先 鈴木正明まで
TEL 042-364-4511
Eメール: suzukiq@aol.com

③ ゴルフをプレーしよう会

平成 29 年春 ゴルフコンペ開催報告

今回の会場は恒例となった武蔵野ゴルフクラブ。15名の方が出席しシンペリア方式で争いました。

結果、前半・後半ともに好スコアでまとめられた西山工さんが見事優勝されました。



第8位 尾崎さんの勇姿



優勝の西山さん(中央)



第2位の中村さん(中央)



第3位の古曳さん(中央)



懇親会の様子



参加者一同記念写真

府中校友会 平成29年春ゴルフコンペ成績表
2017年5月15日(月) 於 武蔵野ゴルフクラブ

順位	氏名	グロス	ハンデ	ネット
優勝	西山 工	85(43,42)	14.4	70.6
準優勝	中村 孝昭	94(45,49)	19.2	74.8
3位	古曳 享司	99(47,52)	24.0	75.0
4位	根本 弘一	85(41,44)	8.4	76.6
5位	森島 清	103(50,53)	26.4	76.6
6位	大島 正敬	98(41,57)	20.4	77.6
7位	金子 弘	109(54,55)	31.2	77.8
8位	尾崎 研一	102(53,49)	24.0	78.0
9位	桑山 恵一	107(48,59)	28.8	78.2
10位	古本 修次	106(48,58)	27.6	78.4
11位	河内 康雄	109(55,54)	28.8	80.2
12位	古本満喜子	107(51,56)	25.2	81.8
13位	横道 邦彦	114(57,57)	31.2	81.8
14位	中川 行康	95(43,52)	10.8	84.2
15位	桑山 浩子	113(52,61)	24.0	89.0

※ 問い合わせ先 河内康雄まで
TEL 042-361-0324

④ WFK楽基会

[昭29・商 川村 亮二]

毎週第3火曜日に府中駅隣接のグリーンプラザ会議室で1時から開催しています。

初心者から上級者までの幅広いメンバーでの楽しい会です。みなさんのご協力のおかげで4年目に入っています。

初心者の方には丁寧に指導いたします。ご遠慮なく遊びにおいでください。

京王線「府中駅」から2.3分歩いたところ。ぜひお買い物・お散歩のおりにお気軽にお立ち寄りください。

2018年4月より会場は新しくできた「ル・シーニュ」6階「プラッツ」会議室になります。(グリーンプラザ3月で閉鎖のため)

※ 問い合わせ先 川村亮二まで
TEL 042-365-1186

⑤ ハワイアンを楽しもう会

[昭42・文 大野 真美]

会では男性は西国分寺のワイピオというグループに所属して、ウクレレと歌の練習をしています。

第1・第2木曜日の午後は府中のグリーンプラザで、第2・第4木曜日は西国分寺のいずみホールにて、昼食をはさんで午前と午後の特訓で腕を磨いています。

春は国分寺市のいずみ祭に、夏は府中校友会の暑気払いの宴に出演。6月には箱根で合宿し、集中練習を終えた後、海賊船に乗ったり、大涌谷で黒い茹で卵を食べたり、賑やかなおしゃべりと、笑い声が絶えず、アルコールが無けれ

ば、小学生の遠足と同じ気分です。

昨年12月には府中あさひ苑を訪問し、クリスマスシーズンとあって、サンタの赤い帽子をかぶっての演奏で盛り上がりました。帰り際はスター扱いで、ホームの皆さんと握手をし、名残を惜しましました。



帰り際に皆さんと握手
メンバー：竹居義男(35教育)・吉野征亜(37法)・菅野軍司(37政経)・大野正道(40理工)・加藤幸司(41商)



女性は府中トーマン・レファという名で、フラを踊っています。

今年も早稲田大学ハワイ民族舞踊研究会の5人の学生に、JR高田馬場駅近くのスタジオで、マンツーマンで踊りを教えてもらいました。毎回新しい曲に出会うときは、胸が高鳴ります。その後は自主練習と合同練習を繰り返し、暑気払いの宴での披露に向けました。

曲に合わせて、コスチュームやレイ、頭飾りを選ぶのも楽しみの一つです。

メンバー：大野真美(42文)・南三千代(44理工)・西村弘美(56政経)・橋本美紀(62文)

ウクレレやフラに興味のある方は、ぜひお声かけください。

※ 問い合わせ先 大野真美
TEL 042-361-3375

親睦会開催報告

(1) 新年の集い

2017年1月28日府中伊勢丹8階バンケットルームにおいて恒例新年の集いが開催され、初参加4名を含む28名が参加しました。



詳しくはホームページへ

司会の鈴木さんと手塚さん



個人の尊厳を大切に、その人らしさをいつまでも...

八王子 特別養護老人ホーム 偕楽園ホーム
 横浜 特別養護老人ホーム 瀬戸の里
 西宮 特別養護老人ホーム 戸井湖寿荘
 横浜 特別養護老人ホーム みずなみ瀬戸の里
 横浜 特別養護老人ホーム ニッ森ホーム

2008年、岐阜の「瀬戸の里」が優良民間福祉施設として天皇陛下より表彰されました。

医療法人社団新谷会 **新谷医院**

医学博士 新谷義克(西高1回生)

税理士法人 福永会計事務所

理事長 福永 寿巳夫 (昭.30商)

所長 佐藤 清生 (昭.57社)

副所長 細井 良成

所長代理 小松 亮

所長代理 福永 優子 (平.1教)

事務所 〒190-0012 立川市曙町1-30-21

TEL 042-523-5371 FAX 042-525-7117

fukunaga001@tkcnf.or.jp

(2) 花見の宴

2017年4月2日府中の森公園において花見の宴が開催されました。今年は開花が遅れ桜は一分咲きといったところでしたがまさに「花より団子(お酒?)」。担当幹事さんの準備、仕切りのおかげで若手校友を含む42名の大所帯でのお花見は大いに盛り上がりました。青空と桜の木の下で校歌を歌いおひらきとなりました。ホームページの記事も合わせてご覧ください。



右手を高く、校歌!



参加者の皆さん

司会の三浦さん



増本さんによる乾杯

参加者の皆さん



集合写真

(3) 競馬観戦会

府中校友会の恒例行事の一つとなって4回目の競馬観戦会が6月10日(土)にJRA東京競馬場のメモリアルスタンド7階来賓室「けやきの間」にて開催された。今回の参加者36名中、若干遅れるとの事前連絡を頂いた2名以外の34名が午前10時に正門前に集合した。会費を払い、招待入場券(村崎副会長にご手配頂いた)をめいめい受け取った後そろって入場した。今年の特徴は近隣稲門会からの参加者が11名と多く、この競馬観戦会が府中校友会のみならず、稲門会どうしの親睦を深める場、社交の場として定着

弁護士 伊東健次 (昭和46年法学部卒業)

〒160-0022 東京都新宿区新宿2-5-10 成信ビル10階
TEL.03-5361-7601 FAX.03-5361-0034



しつづあるのを強く感じた。



集合写真

この日は快晴で、風が少々強かったものの馬場は芝もダートも「良」と、馬も観客も競馬を楽しもうとしているように思えた。大野新会長の開会の挨拶のあと早速次のレースの検討に入る人もいれば、まったく初めてでどうしていいかわからないという方もおられたので、あらかじめお願いしておいたJRAの案内嬢2人からテーブル毎に馬券の種類や買い方を説明してもらったが、一番知りたい“どの馬が勝つのか”については当然のことながら説明はなかった。

開始早々早くも当てたビギナー(女性)の方のテーブルには白ワインが振舞われ、盛り上がっていましたが、その後も勝ち続けたかどうかは聞きそびれました。他にも何レースかを当てたという方も何人かおられました。小生は予想紙と首っ引きで検討し、今度こそその思いで馬券をいく通りも買い、最初は300円位から次第に2000円位まで増やしたものの、結局全部人參代になってしまった。

しかし、馬券を買った直後から感じるのだが、特に、スタートし第4コーナー後の坂を登り終えたあたりからゴールまでのあの高揚感は何物にも代えがたいものがある。

ホテル・オークラのお弁当を食べ、ビールやワイン、コーヒージャースを飲みながら、美しい馬の走る姿に感動し、高揚感溢れるレースを楽しみ、さらには本来の目的である仲間同志の歓談の輪が広がるという実に有意義な観戦会であった。

参加者 会員25名

大野正道(S40理工)、小川健一(S46法)、小代和三(46理工)、柿崎成康(S44理工)、加藤幸司(S41商)、金子隆久(S33商)、蒲田蒲子(加藤氏友人)、川田まり(S52文)、喜田祐三(S39理工)、喜田志津(喜田氏夫人)、小林春男(S44商)、小松智子(S53文)、斉藤明(S49商)、執行秀幸(S46法)、菅野軍司(S37政経)、竹村智(S30法)、寺崎弘(S40法)、中田文枝(加藤氏友人)、中村圭吾(S36商)、濱仲正子(加藤氏友人)、平野祝夫(S43商)、安見恵美子(S54教育)、安見健(S52政経)、山田月希子(S46法)、湯田順三(S34政経)、

他地域稲門会(11名)

梅橋敏博(S47商、町田稲門会)、小笠原豊(S40政経、日野稲門会)、木下公男(44商、川口稲門会)、坂井研次郎(S34理工、小金井稲門会)、中島信義(S30法、渋谷稲門会)、早川良夫(S50教育、町田稲門会)、山浦美穂(稲城稲門会)、山崎善美(S37教育、杉並稲門会)、山崎修成(S37商、杉並稲門会)、山田弘子(S39文、稲城稲門会)、鷺山滋子(稲城稲門会)

不動産登記・会社登記・その他…御相談もお気軽に

藤井司法書士事務所

司法書士 藤井秀男(昭和54年法卒)

〒183-0055 府中市府中町1-27-10
TEL 042-364-7873

(4) 2017 暑気払いの宴

9月3日マロウドインにて恒例の暑気払いの宴が開催されました。調布、立川両稲門会から4名の方がお越しいただき総勢42名のにぎやかな会となりました。須山幹事の司会で、琴天音(小松)さん、塙ご夫妻と小林さんコラボレーション、大島さん、ワイピオ(竹居さん、吉野さん、大野さん、加藤さん)、府中トーマンレファ(大野さん、南さん、西村さん、橋本)、塙ご夫妻の6組が次々に楽器や歌、ダンスを披露しました。最後は筒井さんのリードで全員が肩を組み、紺碧の空、校歌を唄ってお開きとなりました。関東は40年ぶりの涼しい夏とのことでしたが会場は熱気であふれました。

ホームページも合わせてご覧下さい



会員特別寄稿

八月の甲子園に思う

〔昭36・一商 中村 圭吾〕



いろいろな行事があった8月も今日でおわりです。昨年の“いなほ29号”で昔の甲子園の事を紹介させていただきました。今年の第99回大会も8月7日から23日までの約半月間、高校野球ならではの熱戦が連日繰りひろげられ楽しませてくれました。私が期待した早実の清宮幸太郎選手の雄姿は残念ながら甲子園で見る事は叶いませんでしたが、広島広陵高の中村奨成選手等の活躍が決勝戦迄の大会をおおいに盛り上げてくれました。

甲子園の大会を約70年間みてきた私の勝手な思いを少しばかり述べさせていただきます。

1. 甲子園の土の持ち帰り。

敗れたチームがグラウンドの土を袋に詰め込み帰るシーンがTVに写しだされますが、球場の土は普段からグラウンドキーパー等関係者によって十分手入れされ甲子園と言う場で生きているものである。記念に持ち帰りたい気持ちを察する事はできるが出来れば甲子園と言う道場の土に感謝し、そっと置いておいて欲しいと思う。

尚、ご参考までに記すると、1958年の第40回大会に当時米国防治下にあった沖縄の代表として首里高校が出場し、判官びいさで殆どの観衆が応援した試合があった。

そのとき船で土を持ち帰ったが米国防疫法により土を持ち込めず海に投棄されたことがおおきな話題となった。この出来事以降、土を持ち帰るチームが徐々に出てきたと記憶している。今では土を持ち帰るのが慣例の様になっているが、今年出場し活躍した大阪桐蔭高校、熊本秀岳館高校等は記憶違いがなければ一切土に手をつけることなく引き揚げられ、私の心に響くものを感じた。

2. 出場記念に蕨の苗木寄贈

土を持ち帰ると言うよりは甲子園出場記念に球場の名物であったスタンドの外壁を覆うための蕨の苗木を校名と共に寄贈されたいかががでしょう。後年これらの苗木が大きく育ち球場全体を緑で覆ってくれるのが楽しみです。20年後、50年後にはどのようなになっているのでしょうか。

3. 行事、式次第。(開会式、閉会式等)

近年の大会は出場高数が49校と多くなり、入場行進から関係者の挨拶まで相当時間を要するようになった。これらの儀式はできるだけ簡潔にしたら如何でしょう。

大会での挨拶、訓示は高等学校野球連盟会長だけでよく、主催者(新聞社)代表は開会、閉会宣言と優勝旗等の授与だけでよく、他は関係高校生の運営に委ねるとよい。場は異なるがテニスのウインブルドン大会の表彰式は参考になると思います。

校歌の演奏は昔は優勝校のみにたいし行われたと記憶しているが、今は全試合で行われている。そこまでのので

建築工事・リフォーム工事全般
見積もり・相談無料……小工事でもお気軽に

(株)福井スペースクリエイティブ

TEL 042-334-5481 FAX 042-334-5482

〒183-0056 府中市寿町1-3-7 新第1福井ビル8F

大黒屋

を掲げてもうすぐ創業100年

西川の安心で確かな商品で健康をサポートします。

東京・府中
西川チエーン

大黒屋

☎(042)361-1711(代)

あれば試合開始まえに両校の校歌を演奏し、終了後は挨拶のみで別れるのもよいのではないかと考える。こうすると出場校全校の校歌が演奏されることになる。

4. 監督インタビューについて

試合後の監督インタビューについてNHKTV放映では勝利チームの監督にのみ行われているが、敗者チーム監督の生の声放映も行った方が試合にたいする心情がよくわかり、興味ある談話が聞かれると思う。是非やっていただきたい。

以上私の意見を述べさせていただきましたが、機会がありましたら皆様のご意見を賜りたいと存じます。夏の甲子園大会終了後、カナダで9月に開催されるワールドカップ(18歳以下による)選抜チームが編成され、清宮幸太郎君が主将となりました。チームの健闘を願っています。来年の夏は第100回大会で56チームの参加で開催されるようです。新しい100年に向かっての素晴らしい大会になることを心より祈っております。

2017.8.31 記

早稲田大学を卒業され、現在医師など医療関係のお仕事に従事されている方々による稲門医師会が昨年設立されました。府中校友会の新谷義克さんも稲門医師会のおひとりです。稲門医師会設立にあたり昨年新谷先生が寄稿されたものをこちらでも掲載させていただきます。

稲門医師会設立にあたって

〔昭31・法学 新谷 義克 新谷医院院長〕

約40年前当時の会長に誘われて府中校友会に入会した頃は、会員や近隣稲門会に出席した折に「新谷さんはお医者さんですか」と大変めずらしがられました。昭和58年早稲田学報の9月号で「医学への道」のタイトルで校友で医師として活躍している方、医師を目指す方の特集があり、7名の方が紹介され拙文も掲載されました。当時は高校卒業後2年間の医学進学過程で単位を取得しなければ医学部を受験できない制度で、早稲田ではその単位がとれないため、私は改めて東邦大学理学部に入学、一時早稲田とダブって通学しました。

2年間で単位取得し医学部を受験しましたが失敗、早稲田も4年で卒業できず翌年2度目の挑戦で医学部合格、早稲田も5年で卒業となりました。その後医師として東京警察病院勤務時代、当時大隈講堂で行われていた学生の検診に医局よりバイトで頼まれて診察に行き卒業以来の母校を懐かしんだものです。昭和44年府中市で開業、その後八



王子市と故郷函館市に各1施設、岐阜県中津川市と瑞浪市に3施設、計5か所の特別養護老人ホームを開設し運営しています。又法学部で学んだことを生かし立川簡裁の民事調停委員と東京地裁の鑑定委員を約30年務め定年退任しました。

高校よりラグビーをやっていたので、日本体育協会の公認スポーツドクターと関東ラグビー協会のマッチドクターをしており、何回か早明・早慶戦を担当しました。現在府中校友会の相談役と大学の商議委員を4期16年務め、今年5月に定年退任の予定です。

今回稲門医師会が誕生したことは私にとって大変感慨深いことであり、医学部のない現在の早稲田に何らかの寄与ができれば会のレーゾン・デートルがあるかと思えます。本会誕生にご努力いただいた羽鳥、中山両先生には心より感謝申し上げます。



2018年親睦会活動予定

新年の集い	1月下旬
花見の宴	3月下旬～4月上旬
競馬観戦会	6月
2017暑気払いの宴	8月下旬

皆さんの参加をお待ちしております！

同好会活動、親睦会の詳しい活動内容は
府中校友会のホームページでご覧いただけます

<http://www11.atpages.jp/wasedafuchu/>

ホームページ検索で で開くこともできます。

府中校友会のHPは全国稲門会の中でもその出来栄えと、内容が充実していて素晴らしく、動きも活発だという高い評価を貰っています。

HPの中でも他地域の稲門会とのリンクを増やし、交流を深めつつあります。

〔ホームページ管理人・大島正敬、昭55理工研〕

編集後記

今年の夏の甲子園に早稲田佐賀が出場し、学園歌として都の西北が甲子園に流れ、拳をふりあげて唄う学生たちがテレビに映りました。校友会には50年、60年と唄い続けていらっしゃる先輩もいらっしゃいます。これからもより多くの校友の方々と校歌を唄うことができると願っております。

〔昭62文 橋本美紀〕

エアサスペンション防振対策車で高品質輸送をご提供いたします。
車輛動態管理システムとインターネットの連携で全国どこへでも配車いたします。

三光運送株式会社 ■ 美術品・精密機械輸送・展示会設置
■ 企業専属輸送・スポット輸送

府中市矢崎町3-1-5 TEL:042(335)1881 ■ 輸出入各種ご相談
■ クレーン車・重機オペレーティング

<http://www.sanko-fs.com> (昭和61年商卒・小林茂樹/通関士資格)

各種印刷・名入ノベルティグッズ

(株)アイ・シー・アイ・渡辺印刷

〒183-0055 府中市府中町1-12-7

TEL042-366-2222 FAX042-368-7261